



2023年8月2日
株式会社 阿波銀行

有限会社北室白扇の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、有限会社北室白扇（代表取締役 北室 サキ、本社：徳島県美馬郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	有限会社北室白扇
所在地	徳島県美馬郡つるぎ町半田字松生 108 番地の 5
代表者	北室 サキ
業種	麺類製造業
設立	1981 年 7 月 15 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2023年8月2日



有限会社北室白扇 代表取締役 北室 サキ

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境・経済	生物多様性への配慮	持続可能な社会の実現のため、自社の事業において生物多様性への配慮に努め、取組みを推進します。	① (1)過剰包装の廃止 (2)社内の備品等で廃棄されるプラスチックの分別回収・リサイクルの推進		
			② (1)2030年度までに製品の70%を再生紙で包装 (2)2027年度までにプラスチック容器等70%をリサイクル		
社会・経済	シニア人材の活用	地域の高齢者が生き生きと暮らせるように、高齢者が定年を超えても継続して働ける機会を創出します。	① (1)高齢者の再雇用制度を就業規則にて制定 (2)シニア人材の専門性・技術ノウハウの継承		
			② 2027年度までに規定方針を見直し全社員に通知		
経済	経営理念・目標の発信、浸透	経営層が自社の事業方針について社員一人一人に浸透するよう、主体的に努めます。	① 経営理念のHP上での公開		
			② 2025年度までに公開		
社会・経済	顧客ニーズや課題の把握・改善	製品・サービスに関する顧客の意見やニーズを積極的に収集し、改善検討を行う経営を目指します。	① 町内の古民家料亭にて素麺の創作料理提供数の拡充		
			② 顧客意見を収集し、2024年から期間限定メニューとして年3件提供		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。